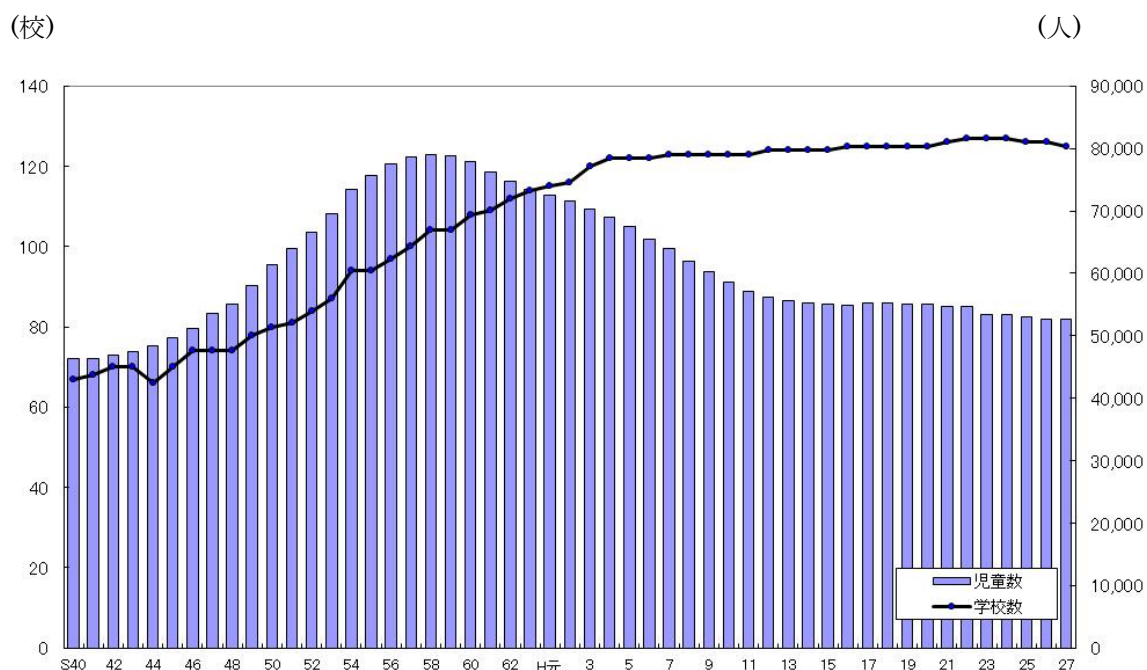


参 考 資 料

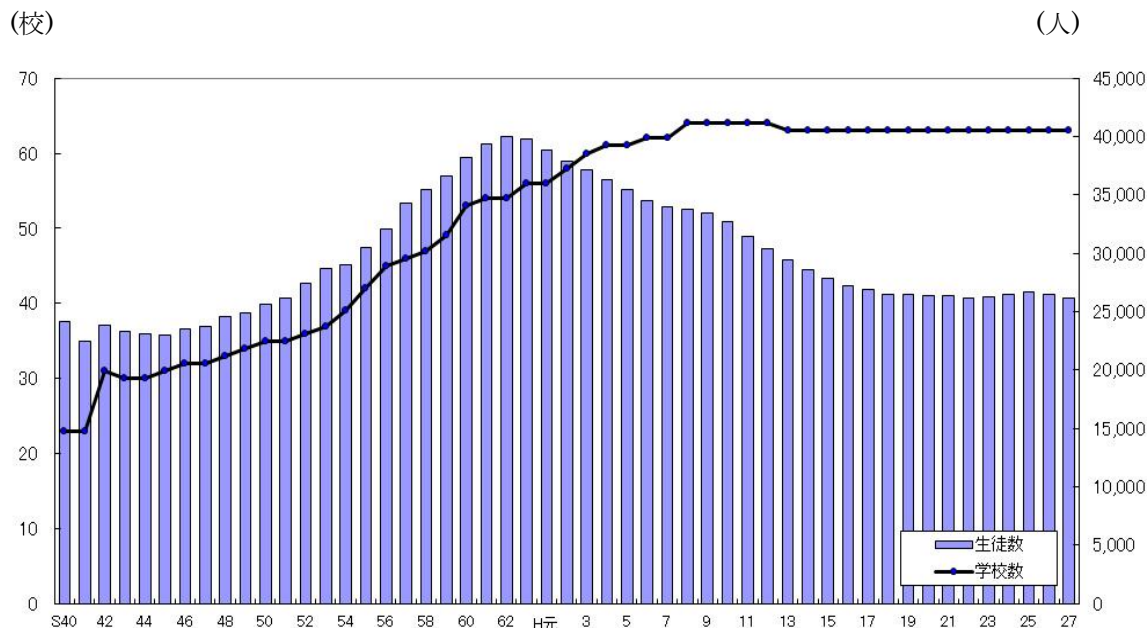
小学校数及び児童数の推移 -----	48
中学校数及び生徒数の推移 -----	48
学校規模別小学校数の推移 -----	49
学校規模別中学校数の推移 -----	50
平成 27 年 5 月 1 日時点の小・中学校の学級数別内訳 -----	51
貝森小における一定規模確保に向けた取り組みの概要 -----	52
野村小における一定規模確保に向けた取り組みの概要 -----	54
松陵小における一定規模確保に向けた取り組みの概要 -----	55
泉松陵小学校開校後についてのアンケート調査結果の概要 -----	57
一定規模確保に向けた取り組みに関するアンケート調査結果の概要 ---	63

小学校数及び児童数の推移 (S40~H27)



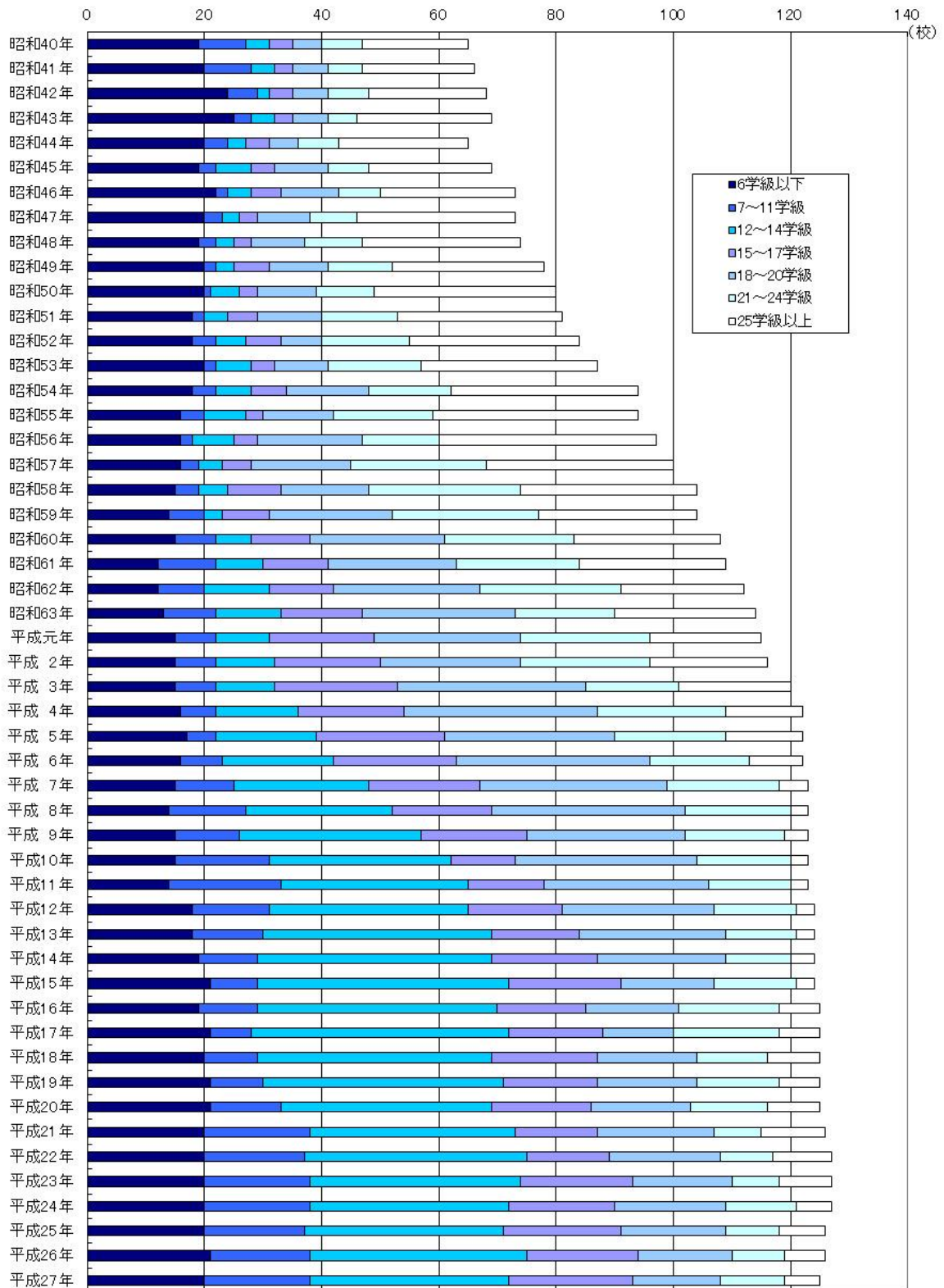
※合併以前の旧泉市、旧宮城町、旧秋保町の数値を含みます

中学校数及び生徒数の推移 (S40~H27)



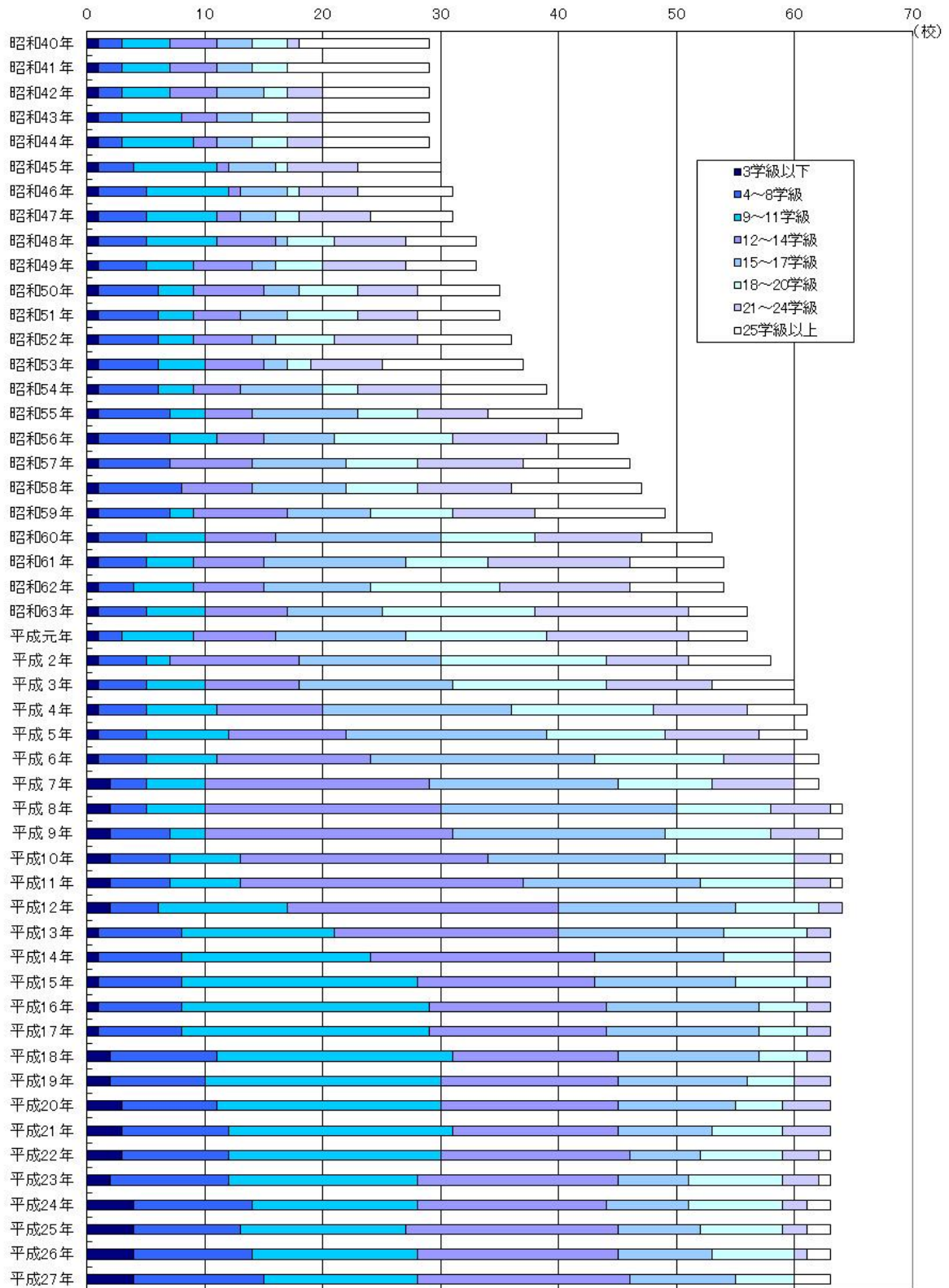
※合併以前の旧泉市、旧宮城町、旧秋保町の数値を含みます

学校規模別小学校数の推移（S40～H27）



※合併以前の旧泉市、旧宮城町、旧秋保町の数値を含みます
 ※学級数に特別支援学級は含まれていません

学校規模別中学校数の推移（S40～H27）



※合併以前の旧泉市、旧宮城町、旧秋保町の数値を含みます

※学級数に特別支援学級は含まれていません

貝森小における一定規模確保に向けた取り組みの概要

説明会	平成 20 年 11 月に最初の説明会として貝森小地域説明会を開催し、23 年 2 月の保護者説明会まで合計 4 回の説明会を開催した。
意見交換会	教育委員会との意見交換会を、平成 23 年 9 月に貝森小保護者と、24 年 1 月に学区内各町内会長とそれぞれ開催した。
地域懇談会	平成 24 年 6 月に地域懇談会準備会を開催し、同 8 月に地域懇談会を設置後、25 年 6 月まで 6 回の懇談会を開催した。
地域懇談会委員	保護者会 13 名（第 5 回以降 12 名） 町内会 12 名
地域懇談会テーマ	第 1 回 現代の子どもたちに身に付けさせたい力について 貝森小学校の現状について その他 第 2 回 より良い教育環境の実現について 第 3 回 学校と地域コミュニティについて 第 4 回 今後の貝森小のあり方について 第 5 回 今後の貝森小のあり方について 第 6 回 今後の貝森小のあり方について
地域懇談会委員の小規模校、一定規模等についての主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に応じた人との関わりを経験できた子もいれば、人間関係が固定化したまま過ごしてしまった子もいた。 ・人数が少ないから一人一人が活躍する場が増えたり積極性が出たり、小規模校のいい面が出ている。 ・子どもの数が多いと一人一人が埋没してしまう傾向がある。 ・貝森小は国見小から分離新設され、保護者の中には国見小を卒業して馴染みのある方もいて、不安は少ないのではないか。
地域懇談会協議結果	平成 25 年 6 月の第 6 回地域懇談会において、「貝森小は国見小と統合する。」との協議結果となった。
統合準備委員会	平成 27 年 4 月の貝森小と国見小の統合に向けた準備を進めるため、25 年 9 月に両校の保護者、地域住民、学校関係者及び教育委員会による統合準備委員会を設置した。
児童の事前交流	両校の児童が統合後楽しく仲良く学校生活を送ることができるように、平成 25 年 11 月から学年ごとに両校児童合同で特別活動等に参加するなど、事前交流を計画的に実施している。
教員加配等	統合前の 26 年度は両校に加配教員を 1 名ずつ配置し、統合後の 27 年度は加配教員 1 名を配置している。 また、児童や保護者の相談等に対応するため、さわやか相談員及びスクールカウンセラーを配置した。

平成 26 年 5 月 1 日時点（統合前年）の貝森小・国見小の学級数及び児童数

校名	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		81 条		合計	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
貝森小	1	10	1	14	1	11	1	19	1	20	1	16	1	1	7	91
国見小	3	84	3	89	3	92	3	86	2	98	2	79	2	6	19	534

平成 27 年 5 月 1 日現在の国見小の学級数及び児童数

校名	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		81 条		合計	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
国見小	4	112	3	94	3	98	3	98	3	102	3	114	2	7	21	625

野村小における一定規模確保に向けた取り組みの概要

説明会	平成 20 年 7 月に野村小保護者説明会を開催し、同 11 月に野村地区全体説明会を開催した。
地域懇談会	平成 21 年 7 月に地域懇談会準備会を開催し、同 10 月に地域懇談会を設置後、23 年 7 月まで 5 回の懇談会を開催した。
地域懇談会委員	保護者会 12 名 町内会 5 名 子ども育成会 1 名 小学校後援会 1 名 体育振興会 2 名 青年会 4 名 学識経験者（農業委員）1 名 計 26 名
地域懇談会テーマ	第 1 回 野村小学校地域懇談会の説明項目と内容について 「確かな学力」の補足説明について 第 2 回 今学校で求められている教育内容について 第 3 回以降の懇談会の説明項目と内容について 第 3 回 学校現場で思うこと 実現すべき教育環境 第 4 回 地域コミュニティについて 第 5 回 地域コミュニティについて 今後に向けた一定の方向性について
地域懇談会委員の小規模校、一定規模等についての主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模校は先生が子供一人に対する時間が多く取れ、子供たちに対して広範にわたって指導ができる。 ・保護者は学校を通し子供の成長と共に学びながら保護者同士友達になり、その家庭に子供が遊びに行き人の常識を学ぶ。学校と地域が一体になって子育てをするのがどのくらいの規模かということについて、教育委員会は間違った考えを持っている。 ・子供や孫のことだから教育が良くなるのが一番だが、これまで文化や歴史を育んできた地域の人間関係が壊れてしまう。 ・この地域はすばらしいと思っているが、児童数が少ない現状が本当にいいのかということは考えていきたい。
地域懇談会協議結果	平成 23 年 7 月の第 5 回地域懇談会において、「小規模校ゆえに、子供たちの応用力を育むための経験の場が少ないなど一定の課題はあるものの、地域にはコミュニティの核となる小学校が必要であり、地域のよりどころである野村小学校は存続すべき」との協議結果となった。

平成 27 年 5 月 1 日時点の学級数及び児童数

校名	1 年		2 年		3 年		4 年	5 年	6 年	81 条		合計				
	複式									学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数							児童数
野村小	1	7	1	5	1	4	1	11	1	6	1	10	-	-	5	43

松陵小における一定規模確保に向けた取り組みの概要

説明会	平成 20 年 9 月最初の説明会として松陵地区保護者説明会を開催し、21 年 4 月の保護者説明会まで合計 4 回の説明会を開催した。21 年 2 月、22 年 10 月には統合相手校の松陵西小保護者説明会を開催した。
地域懇談会	平成 21 年 11 月に地域懇談会準備会を開催し、22 年 3 月に地域懇談会を設置後、23 年 11 月まで 7 回の懇談会を開催した。 第 4 回の懇談会からは統合相手校の保護者や地域住民も委員として参加して話し合いを行った。
地域懇談会委員	保護者会 12 名（第 2 回以降 18 名） 町内会 8 名（第 2 回以降 7 名）
地域懇談会テーマ	第 1 回 「基本方針」及び「実施方針」の概要・考え方 松陵小学校の児童数、学級数、将来推計及び学区の状況 第 2 回 これからの子供たちに身に付けさせるべき力（確かな学力） 確かな学力を育むために必要な教育環境 第 3 回 保護者会からの要望について 他都市における統合事例の紹介 新校開校までのイメージ 新しい学校のイメージ 第 4 回 意見交換 第 5 回 今後に向けた一定の方向性について 第 6 回 松陵地区における新たな小学校開校の方向性について 第 7 回 松陵地区における新たな小学校開校の方向性について
地域懇談会委員の小規模校、一定規模等についての主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ これからの社会を生き抜くために必要な力は重要であるが、今のよう に 10 人前後のほうがお互いに認め合いやすく、心豊かに育ち、教員 も目、手をかけやすい。 ・ 小さくて温かい所で育った子供の方が、「私たちを見ていてくれて いる」という思いで 6 年間で過ごしていける。子供たちにとってすご く重要である。 ・ 現状のままでは、子供たちがたくさんの友達に出会う機会を失わせ てしまうのではないかと思う。反対の方が何に心配されているのかに ついてよく聞いてみたい。 ・ もっと人数がいたほうが自然。子供の頃の幅を広げたほうがもっと 必要な力が身につくと思うし、子供のためになる。もっと大人数で小 学校時代を過ごして欲しい。 ・ 子供たちには適応力があるので、統合しても困った状況になるとは 思わない。それより、幼稚園児を持つ親たちの混乱がとてもかわいそ うである。

地域懇談会協議結果	平成 23 年 11 月の第 7 回地域懇談会において、「松陵小と松陵西小を統合し、新校を開校する。」との協議結果となった。
新校開校準備委員会	松陵小と松陵西小を統合し新校を開校する準備のため、平成 24 年 4 月にそれぞれの学校の保護者、地域住民、学校関係者、教育委員会による新校開校準備委員会を設置し、25 年 4 月の開校に向け準備を進めた。
児童の事前交流	両校の児童が統合後楽しく仲良く学校生活を送ることができるよう、平成 24 年 4 月から学年ごとに両校児童合同で特別活動やクラブ活動に参加するなど、事前交流を計画的に実施した。
教員加配等	統合前の 24 年度は両校に加配教員を 1 名ずつ配置し、統合後の 25 年度は加配教員 1 名、非常勤講師 3 名を配置した。 また、児童や保護者の相談等に対応するため、さわやか相談員及びスクールカウンセラーを配置した。
新校開校	校名 泉松陵小 平成 25 年 4 月開校

平成 24 年 5 月 1 日時点（統合前年）の松陵小、松陵西小の学級数と児童数

校名	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		81 条		合計	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
松陵小	1	15	1	2	1	13	1	13	1	8	1	14	1	1	7	66
松陵西小	2	49	2	62	2	55	2	48	2	58	2	66	3	9	15	347

平成 27 年 5 月 1 日現在の泉松陵小の学級数及び児童数

校名	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		81 条		合計	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
泉松陵小	2	68	2	53	2	46	2	60	2	67	2	68	3	7	15	369

泉松陵小学校開校後についてのアンケート調査結果の概要

【児童】

質問1 今、何年生ですか？

全 体	合計	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
在籍数	316	62	63	64	60	67
回答数	306	60	62	62	59	63

質問2 泉松陵小学校になる前に通っていた学校はどこですか？

出 身 校	合計	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
松 陵 小	45	13	2	11	12	7
松陵西小	250	42	59	50	45	54
そ の 他	11	5	1	1	2	2

質問3 泉松陵小学校の生活には、慣れましたか？（択一回答）

合計	慣れた	まあまあ 慣れた	あまり 慣れていない	慣れていない
295	214	71	8	2

質問4 泉松陵小学校になるときは、どのようなことが心配でしたか？（複数回答）

回答者数	友達ができるか 心配だった	クラスの人数が 増えることが 心配だった	学校が遠くなるのが 心配だった	知らない先生が 多くなるのが心配 だった	とくに心配は なかった
295	105	36	19	61	167

質問5 泉松陵小学校になって、友達や遊ぶことについて変わったことはありますか？

（複数回答）

回答者数	新しい友達が できた	遊ぶ回数が増えた	遊ぶ回数が 減った	いろいろな遊び が増えた	遊び方が 決めにくなった	今までと 変わらない
295	225	151	17	125	25	61

質問6 泉松陵小学校になって、授業の様子はどのように変わりましたか？（複数回答）

回答者数	授業が 楽しくなった	発表が 楽しくなった	いろいろな意見が 出るようになった	発表が しにくくなった	授業が 騒がしくなった	今までと 変わらない
295	120	66	91	25	76	98

質問7 泉松陵小学校になって、運動会や学芸会などの行事の様子は変わりましたか？

(複数回答)

回答者数	行事が 楽しくなった	行事が つまらなくなった	意見がたくさん 出るようになった	意見がまとまり にくくなった	今までと 変わらない
295	173	23	63	18	85

質問8 先生が増えたことで変わったことはありますか？ (複数回答)

回答者数	担任でない先生 と話ができる	先生からていねい に教えてもらえる	名前を覚えられ ない先生がいる	自分のことを見てく れる先生が減った	今までと 変わらない
295	129	88	112	21	99

質問9 泉松陵小学校になって、他に何かあれば、自由に書いてください。

自由記述の主な内容
<ul style="list-style-type: none"> ・友達がいっぱいできてうれしい。(9件) ・遊ぶ回数が増えて学校生活が楽しくなった。(4件) ・新しい学校の校歌がとてもいい。(2件) ・図書の本が多くなって、本を読むのが楽しみになった。(2件) ・今までとは変わらず楽しい学校生活である。 ・サッカーをやる人も増えて、とても練習になるし楽しい。 ・プールに入る回数が減った。 ・泉松陵になってから人数が増えてにぎやかになった。けれど、ケンカがすごく多くなってきた。 ・もっと授業が静かに受けられるといい。 ・友達と前より仲良くなったし、友達も増えたから授業が楽しくできるようになった。 ・校歌が新しくなって、新しい学校なんだなあと思った。 ・泉松陵小学校になって楽しいことが増えた。 ・休む回数が減った。 ・転校してきた子もすぐ仲良くなれた。 ・泉松陵小学校になって、人数が増えたから発表があまりできなくなった。 ・学区探検やいろいろ増えたから楽しい。 ・勉強(漢字、算数等)を教えてもらって、楽しくなった。 ・一緒に帰れる友達が増え、一緒に遊ぶ友達が増えた。 ・新しい遊具ができたとき、早く遊びたかった。 ・一緒に学校に行ける友達が増えた。 ・みんな、仲良しになるところがいい。

泉松陵小学校開校後についてのアンケート調査結果の概要

【保護者】

質問1 お子様は現在何年生ですか？

全 体	合 計	2 年 生	3 年 生	4 年 生	5 年 生	6 年 生
配布数	316	62	63	64	60	67
回答数	287	56	60	59	54	58

質問2 泉松陵小学校になる前に、お子様が通っていた学校はどこですか？

出 身 校	合 計	2 年 生	3 年 生	4 年 生	5 年 生	6 年 生
松 陵 小	45	14	2	10	12	7
松陵西小	242	42	58	49	42	51

質問3 お子様は泉松陵小学校の生活に慣れたように感じましたか？

合 計	慣れた	まあまあ慣れた	あまり慣れていない	慣れていない
287	213	65	9	0

質問4 泉松陵小学校になって、1年が経過しようとしています、お子様の学校生活全体への意欲に変化はみられましたか？

合 計	良い変化が みられた	どちらかという 良い変化がみられた	以前と変わらない	どちらかという 良くない変化がみられた	良くない変化が みられた
287	21	59	187	18	2

質問5 お子様の学習への意欲に変化はみられましたか？

合計	良い変化が みられた	どちらかという 良い変化がみられた	以前と変わらない	どちらかという 良くない変化がみられた	良くない変化が みられた
287	22	44	203	18	0

質問6 運動会や学芸会といった学校行事において、お子様の取り組む姿に変化はみられましたか？

合計	良い変化が みられた	どちらかという 良い変化がみられた	以前と変わらない	どちらかという 良くない変化がみられた	良くない変化が みられた
287	28	59	184	13	3

質問7 お子様の人間（友達）関係に変化がみられましたか？

合計	良い変化が みられた	どちらかという 良い変化がみられた	以前と変わらない	どちらかという 良い変化がみられた	良くない変化が みられた
235	34	53	122	19	7

質問8 お子様の通学距離が延びた保護者のみなさまにお聞きいたします。

通学距離が延びたことについて。お子様は慣れたように感じますか？

合計	慣れた	まあまあ慣れた	あまり慣れていない	慣れていない
39	16	22	1	0

質問9 統合にあたって、お子様について心配していたことはありましたか？

質問10 質問9で「1 心配なことがあった」と答えた方にお聞きします。

現在、その心配は解消されていますか？

合計	心配なことがあった		その心配は 解消されて いますか？	その心配は解消されていますか？			
	心配なことは なかった	心配なことが あった		解消 された	まあまあ 解消された	あまり解消 されていない	解消されて いない
285	244	41		6	19	11	5

質問11 お子様の様子や学校の教育活動について、何かありましたらお書きください。

自由記述の主な内容
<ul style="list-style-type: none"> ・学校の学習だけでなく沢山の活動の中で、沢山の経験をする事が出来たと思います。この様な体験の機会を多く取り入れている所がこの学校で良かったと思っています。 ・通学距離が変わるといような環境の変化が無いので、問題なく学校に行けている。 ・学級内で授業中ににぎやかな子がいるらしく勉強に集中しにくいようです。 ・学年の先生が担任のクラスだけではなく同じ学年の子どもたち一人一人に目を配り、接して頂いて欲しいと思います。 ・統合から半年以上が経ってから前の方が良かったとポツリとつぶやく事があります。特に何がという訳ではないようですが、親としては心配です。 ・統合後も前と変わらず学校生活を送れているのでいいと思います。 ・学校の統合に関しては特に心配なことはありませんでした。友達や担任の先生に恵まれ楽しい学校生活を送れているようです。 ・学校生活において全て1番、2番。何でも選ばれ、それが当たり前の事として生活していた2年間があるため、暫くはどうして自分ではないのか戸惑うことも多々ありました。最近「認める」ということを覚えたのか、あの友達はこちらがすごいから選ばれる、一番と話すようになりました。その上で、だから自分はここが出来ないから頑張る！この部分では負けない！という気持ちに変化してきたようです。

泉松陵小学校開校後についてのアンケート調査結果の概要

【教職員】

質問1 泉松陵小学校に勤務される前の学校はどちらですか？

	合 計	松陵小	松陵西小	その他
回答数	26	3	10	13

質問2 統合して今、どう感じていますか？

合 計	良かったと感じている	どちらかという と良かったと感じている	どちらとも いえない	どちらかという と良くなかったと感じている	良くなかったと感じている
26	15	7	4	0	0

質問3 年度始めと比べ、各場面で児童の様子がどのように変わったかをお聞きします。

(1) 授業（学習）への取り組みは変わりましたか？

合 計	良い変化が みられる	どちらかという と良い変化がみられる	あまり 変わらない	どちらかという と良くない変化がみられる	良くない変化が みられる
26	8	13	5	0	0

(2) 休み時間の様子は変わりましたか？

合 計	良い変化が みられる	どちらかという と良い変化がみられる	あまり 変わらない	どちらかという と良くない変化がみられる	良くない変化が みられる
26	5	13	7	1	0

(3) 特別活動（学級活動・委員会活動・クラブ活動等）の様子は変わりましたか？

合 計	良い変化が みられる	どちらかという と良い変化がみられる	あまり 変わらない	どちらかという と良くない変化がみられる	良くない変化が みられる
25	2	19	4	0	0

(4) 学校行事への取り組みの様子は変わりましたか？

合 計	良い変化が みられる	どちらかという と良い変化がみられる	あまり 変わらない	どちらかという と良くない変化がみられる	良くない変化が みられる
26	9	14	3	0	0

質問4 児童の人間関係にどのような変化が見られましたか？

合 計	良い変化が みられた	どちらかという と良い変化がみられた	あまり 変わらない	どちらかという と良くない変化がみられた	良くない変化が みられた
26	6	17	3	0	0

質問5 統合前の学校に比べ、校務分掌上の業務量に変化がありましたか？

合 計	業務量が減った	どちらかという業務量が減った	どちらともいえない	どちらかという業務量が増えた	業務量が増えた
26	1	5	12	4	4

質問6 その他、ご意見などありましたら、ご自由にお書きください。

自由記述の主な内容
<ul style="list-style-type: none"> ・児童の人間関係については、思ったより心配はなかった。 ・「統合」という貴重な経験をさせていただき、児童の様子、保護者、地域の思いや期待にふれ、とても勉強になる一年となった。その中で、職員も様々な立場や思いを抱えてのスタートとなり、まったくの新設校でなく「統合」という意味を受け止めつつの業務は、年度当初、精神的なバランスを保つのが難しかった。乗り越えられたのは、泉松陵メンバー等たくさんの人に支えられてのことと感謝している。次に生かしていただけるのであれば、職員カウンセリング等思いを受け止める場や機会があるとよいと思う。 ・職員室の雰囲気も変わり（活気あり）その雰囲気がそのまま児童の姿に出ているように感じられる。 ・子どもたちは、前年度から交流活動をしていたので、顔見知りということもあり、すぐに仲良しになれたと思う。 ・この学校に赴任できてよかったと思うことがたくさんある。特に、職員室の雰囲気が良く、子どもたちに伝わっていると思う。他校からの転任だったが、そういった先生が3分の1ほどいたことでとても仕事がしやすかった。 ・開校初年度ということで、体験したことのない行事やイベントがとにかく多かったと思う。6年生は、特に活躍の場が多かったのはうれしいことだったが、一年を通して慌ただしい日々を過ごした。

一定規模確保に向けた取り組みに関するアンケート調査結果の概要

質問1 あなたは、どこの学区の地域懇談会委員でしたか？

	全 体	貝森小学区	野村小学区	松陵小学区	松陵西小学区
回 答	55	21	13	13	8

質問2 あなたは、保護者選出の委員でしたか？町内会などの地域選出の委員でしたか？

	全 体	貝森小学区	野村小学区	松陵小学区	松陵西小学区
保護者委員	24	8	5	9	2
地域委員	31	13	8	4	6
合計	55	21	13	13	8

質問3 あなたの学区の小学校が、児童数の減少により小規模化していたことについて、あなたはどのようにお感じになっていましたか？

選 択 肢	全 体	保護者委員	地域委員
小規模化は知っていて、何らかの対応が必要と 思っていた。	32	14	18
小規模化は知っていたが、このままで良い と思っていた。	16	9	7
小規模化は知っていたが、特に何も思わ なかった。	4	1	3
小規模化していることは知らなかった。	1	0	1
計	53	24	29

質問4 あなたの学区の小学校が「優先校」に選定されたことを、あなたはいつ頃知りましたか？

選 択 肢	全 体	保護者委員	地域委員
実施方針（平成20年8月）が公表された頃。	24	11	13
地域や学校において説明会が開催された頃。	14	9	5
地域懇談会が開催された頃。	10	2	8
その他。	3	2	1
計	51	24	27

質問5 「優先校」に選定され話し合いが始まることを知った時、あなたの学区の小学校の今後について、あなたはどのようにお考えになっていましたか？

選 択 肢	全 体	保護者委員	地域委員
このまま小学校を存続させたいと考えていた。	18	8	10
どちらかという、このまま小学校を存続させたいと考えていた。	9	5	4
どちらかという、統合した方が良くと考えていた。	10	4	6
統合した方が良くと考えていた。	12	5	7
その他。	2	2	0
計	51	24	27

質問6 「説明会」に参加されて、あなたのお考えに変化が生じましたか？

選 択 肢	全 体	保護者委員	地域委員
「存続させたい」気持ちのまま、変化はなかった。	25	12	13
「存続させたい」気持ちが、「統合に前向き」に変化した。	5	2	3
「統合に前向き」な気持ちのまま、変化はなかった。	14	7	7
「統合に前向き」だった気持ちが、「存続させたい」に変化した。	0	0	0
「説明会」には参加しなかった。	7	1	6
その他。	1	1	0
計	52	23	29

質問7 保護者や地域の皆様が、小規模校の良さや課題、一定規模確保の必要性などをより理解するためにはどのような工夫をする必要があるとお考えになりますか？

選 択 肢	全 体	保護者委員	地域委員
地域懇談会前の保護者に対する説明を充実させる。	8	6	2
説明会や地域懇談会とは別に保護者同士が意見交換できる場を設ける。	7	6	1
地域懇談会前の地域住民に対する説明を充実させる。	14	5	9
説明会や地域懇談会とは別に地域住民同士が意見交換できる場を設ける。	7	3	4
これまでの進め方で良い。	9	1	8
その他。	8	4	4
計	53	25	28

質問8 「地域懇談会」での小規模校の良さや課題、一定規模確保の必要性等の話し合いについて、あなたはどのようにお感じになりましたか？

選 択 肢	全 体	保護者委員	地域委員
説明等も理解でき、意見も十分発言できると感じた。	19	6	13
説明等は理解できたが、意見を思うように発言できないと感じた。	13	9	4
理解できない説明が多かったが、意見は十分発言できると感じた。	7	2	5
理解できない説明も多く、意見も思うように発言できないと感じた。	7	5	2
その他。	8	1	7
計	54	23	31

質問9 「地域懇談会」に参加されて、あなたのお考えに変化が生じましたか？

選 択 肢	全 体	保護者委員	地域委員
「存続させたい」気持ちのまま、変化はなかった。	20	8	12
「存続させたい」気持ちが、「統合に前向き」に変化した。	10	6	4
「統合に前向き」な気持ちのまま、変化はなかった。	20	6	14
「統合に前向き」だった気持ちが、「存続させたい」に変化した。	0	0	0
その他。	3	2	1
計	53	22	31

質問 10 「地域懇談会」に委員として参加されてお感じになった点や、お気づきになった点がございましたらご記入ください。

統合ありきの話の進め方で、統合の良い面ばかりが強調され、マイナス面を含めた幅広い説明がなされておらず不十分であった。教育委員会には、新しいスタイルにチャレンジする勇気と勉強の不足を感じた。

教育委員会の説明は公平な立場で行われたと思う。しかし、実施方針が発表されて以来、保護者の中で、統合が既定路線であり、貝森小の存続の可能性は少ないという考えが増え、保護者同士の心を割った話し合いができなくなっていたような印象だった。他にやり方はなかったのだろうか。

地域懇談会が立ち上がった段階で既に統合は決定していた、と感じた。懇談会を何回も行い、統合すべきの意見が多数を占めるまで繰り返すといった感じだった。今でも小学校より中学の少人数が多いと感じている。すでに統合したが、”しょうがない”といったあきらめが強い。統合が必要であれば、市から最初から「統合する」という意志がないと、地域や保護者間で意見が合わないときに、あつれきが生じると思った。今回の統合は必要なかったと思っている。

大略良かったと思っているが、統合についての問題点を教育委員会がもう少し整理して議事進行等に寄与すべきと思った。出たり引っ込んだり中途半端で要領得ないことも少なくなかった。

地域中にある学校なので、地域の方が意見されるのは、ある程度は仕方ないと思いましたが、自分達の活動の場を守ろうとしている印象でした。町内会に遠慮して意見を言えない、というのが保護者間での話題でした。そのあたりの解決は難しいですね。

教育委員会は、会を設置する事だけが目的で、後は地域の人での話し合いで決まったという形をとりたいようですが、そのためには、ちゃんと会をしきれる人が必要です。

有意義な意見もあったが、どちらかという子供視点に立った意見が少なかったと感じられた。

どんな考え方をしているのか、市は事前調査として4～5人程度から何チームか作り調査してみるべきである。人数が多いと声の大きい人に話が流されがちであると思う。

「地域懇談会」での意見交換は、全く無意味で、その場を持ったという形だけのものだった。忙しい中、子供を留守番させて参加した時間が無駄だった。「意見をきく」ではなく、最初から統合するという前提をしっかりと出し、それに向けての説明会を市教委主体で行ってほしかった。保護者に決めさせるのは、逆に無責任だし、本当に大変だった。

「統合便り」の全戸配布をはじめ、各場面での「ていねいな進め方」について好印象を感じました。ご苦労様でした。

松陵地区に関しては、中学校を先に検討すべきだったと思います。現在、小規模になり学習や部活の環境が充実しているとはとても言えない状況です。早急に検討開始を望みます。

<p>自分は当初から統合すべきと考えており、最後まで変わらなかったが、会場は反対意見が強い雰囲気であった。行政が強引に計画を進めている印象があった。もっと丁寧に説明し、合意を形成してから懇談会を開催すべき。</p>
<p>保護者としては辛かった。松陵中学校の問題も一緒に話し合うべきだった。(たった1名定員不足だからといって、1クラスにするのは、おかしい。事情に配慮して2クラスのままにすべき。小学校で大変だった分、中学校では配慮すべきで、そういうところに考えが回らない姿勢はいかがなものかと思う。)</p>
<p>町内会の方々は我々保護者の意見は単に感傷的なものとしてとらえ、結果、事前の根回しによる統一した方向性(統合させる)で、期限内での結論を急いでいる感が残りました。長年町内会に携わっている地元の方と保護者の意見が相違する場合は意見そのものが出しづらいものです。</p>
<p>主導権を握るのは、提案者側である理を外すことなかれ。跡地の利活用も想定して懇談の場に加えては。</p>
<p>大局的な見地に立って、実施方針どおり今後も推進していただきたいと思います。児童の交友関係も広まり、将来役に立つと思います。泉松陵小学校の防犯巡視員として、児童の成長を見守っています。</p>
<p>学校の主役は子供です。統合の必要性が大切である事が十分理解できた。</p>
<p>会議時には、行政側の意向について、関連資料をもとに強力に表明して理解を得る方法を行うべき。質問8回答の中で、親の思い(子どものみ)だけが強く、広域的に考えていなかった。</p>
<p>一定規模確保が必要=保護者の人数も少なく、役員選出の上に委員を選任するのは、正直言って保護者の負担が大きいと思う。年数がかかり過ぎだと感じました。</p>
<p>結論を急ぐことはないと思うが、あまりにも時間がかかり過ぎた様に思う。周りからのうわさ話が広がり、不安な時間が数年有ったと思う。ある程度の目処を持って話を進めていかないと、保護者の不安をあおるだけかと思われます。</p>
<p>入学児童が極端に減ってしまったことにより、一気に統合に向かわざるを得ない状況になってしまったことがとても残念です。決定を急ぎ過ぎた感じがします。今となっては、中学校の生徒減少の方が危機感があり、こっちの対応の方を先に進めていくべきだったのではないかと思っています。</p>
<p>スムーズとはいきませんでした。統合の実現が思ったより早くて本当に良かったと思っています。松陵小の学年で2名しかいない時がありましたので、今はとても楽しそうでホッとしています。</p>
<p>地域にとって学校がなくなってしまう痛みを共感できる人が地域に少なくなったと思う。哀しかった。</p>

<p>担当職員の説明、進め方も良かったと思います。しかし、いくら小規模校でも、この地域だからこそ小学校が必要なのです。</p>
<p>小規模ゆえに多くの子ども達と接する機会が少ないので、隣接校等との交流を積極的に進めてほしい。</p>
<p>行政の考えも理解できるが、野村小については、地域コミュニティの伝統もあり、他の団地の学校とは一緒にできないと思っている。存続させるべき。</p>
<p>自分たちが過ごした学校生活の歴史や伝統が断たれてしまう事に対する悲しみ、無念が反対の基本にあると感じました。簡単に学校をつくるのではなく、団地の宿命を考慮した長期的な目線での計画性が必要と考えます。</p>
<p>子育ても益々多様化する中で、少人数で勉強することが（教えられる）一番子どもにとって幸福だと思っていることに少々驚きましたが、時間をかけてゆっくり話し合えば必ずわかってもらえる、理解しあえると確認でき、また貴重な体験をさせていただき、とても良かったと思っています。地域住民として今後もできるだけご協力はしたいと思っています。</p>
<p>行政、教育を問わず適正支出に対する住民の声が小さい。又、競争社会は当たり前という感覚が保護者にあまりない。</p>
<p>新聞記者の傍聴が、次の日の新聞に出る（過去の例で）事も説明がなかった。委員も驚いたが、他の保護者はもっと驚いた。</p>
<p>地域全体の課題ですので、町内の連合会や町内会の「総会」で毎年の重要課題にあげてもよいのでは！</p>
<p>保護者の意見で統合が決定されたようであるが、今後貝ヶ森は益々高齢化が進んでいくでしょう。空き家が多くなり売りに出された家も買い手が見つからない。</p>
<p>教育委員会が非常に神経をつかって会を進めていることがよく伝わってきた。ご苦労さまでした。</p>
<p>古内地区の選択地区に希望したい。</p>
<p>小学校の体育館をおかりして話し合いを進めてましたが、広すぎる。机のセッティングも悪かった。もっと机をくっつけてお互いの顔や声が聞こえるようにしていただけると助かります。仙台市の引継ぎがしっかりしていない部分もあり、同じ話を何度か話す内容がありました。推進室の方（メンバーさん）達もできれば固定して話し合いに向き合ってほしいと思いました。</p>
<p>会の時に”前向きに”約束とされていた事は、まだ実行してもらえてないのが残念です。「とりあえず統合させてしまえ」という感がすごく感じられる。交差点の信号の件は、統合前に、という約束だったと思うので、統合させたから、もう知らんぷりというのは腹立たしく思います。</p>

